



News Release

2025年12月1日
日本製鉄株式会社

日本製鉄のGXスチール「NSCarbolex Neutral」が 三和シャッター工業株式会社の鋼製重量ドアに採用

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）が提供するGXスチール^{*1}「NSCarbolex® Neutral（エヌエスカーボレックス ニュートラル）」^{*2}が、このたび三和シャッター工業株式会社（以下、三和シャッター工業）の鋼製重量ドアの「YAG®ドア（ヤグドア）green flag[®]」^{*3}に採用されることが決定しました。12月1日より販売されています。

三和シャッター工業を中心事業会社とする三和グループでは、2050年度に向けて“事業活動に伴うCO₂排出量実質ゼロを目指す”カーボンニュートラル方針を定めており、自社のみならずサプライチェーン全体でのCO₂排出量削減に取り組んでおります。そのような中、三和シャッター工業のScope 3上流におけるCO₂などの温室効果ガス排出量の削減に貢献するNSCarbolex Neutralの価値を評価いただき、このたび採用に至りました。

三和シャッター工業では、精密溶接が可能なレーザー工法を用いることにより、YAGドアには、板厚の薄い表面材を使用し、CO₂発生量を扉1枚当たり約72kg^{*4}- CO₂削減しています。

今回、YAGドアにCO₂排出削減に貢献するGXスチール「NSCarbolex Neutral」が採用されることにより、扉1枚あたり更にCO₂発生量を約67kg^{*4}- CO₂削減を実現しました。トータルでのCO₂排出量削減は約139kg^{*4}- CO₂（約82%^{*4}相当）となります。

三和シャッター工業では、新たなブランドとしてGXスチールを使用した商品を「green flag[®]」シリーズとして立ち上げ、今後もCO₂排出削減に取り組まれます。

◆対象商品名

YAGドア/YAGドア戸袋付防火ドア/BL鋼製重量マンションドア/green flag[®]

◆発売時期

2025年12月1日より



(提供：三和シャッター工業)

日本製鉄は、今後も、GX スチール「NSCarbolex Neutral」を提供することを通じて、お客様の脱炭素化・競争力向上、ひいてはカーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

*1 GX スチール

鉄鋼メーカーによる追加的な（スコープ 1 の）直接的排出削減行動による大きな環境負荷の低減があり、排出削減行動に伴う環境価値を一定のプレミアムとして経済価値化することを前提に、削減証書とともに供給する鋼材。

※GX スチールの定義についての詳細は、日本鉄鋼連盟「GX スチールガイドライン」を参照ください。

*2 NSCarbolex Neutral

日本製鉄が実施した追加性のある削減プロジェクトによる GHG (Green House Gas 温室効果ガス) 排出削減量又は CO₂ 排出削減量を組織内でプールし、その削減量を任意の製品に配分して証明書と共に供給する鉄鋼製品であり、一般社団法人日本鉄鋼連盟が制定するガイドラインに準拠しています。

NSCarbolex Neutral を購入したお客様は、証明書に記載の GHG 排出削減量を、お客様が算定する組織レベルの排出量 (GHG プロトコル Scope 3 category 1) からの控除及びお客様が算定する製品レベルでの上流排出量からの控除として報告することができると解釈しています。

*3 YAG ドアは三和シャッター工業の登録商標です。

*4 CO₂ 排出削減量は三和シャッター工業の試算に基づいています。

■NSCarbolex Neutral についての詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.nipponsteel.com/product/nscarbolex/neutral/>



以 上

お問い合わせ : <https://www.nipponsteel.com/contact/>